愛知東邦大学　シラバス

開講年度(Year)	2023年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	グローバル問題		
担当者(Instructors)	浅田 秀子	配当年次(Dividend year)	3
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

世界が急速に国際化する中、世界で生じている出来事を理解することの必要性が高まってきている。この授業では、世界で起きている様々な問題を取り上げ、社会学やコミュニケーションの視点から世界を理解し、私たちができることを考え、実行することを目指す。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	講義
授業の方法(Class method)	講義だけでなく、グループワークなども随時取り入れる。グループ活動に積極的に参加することが求められる。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	オリエンテーション	【対面】授業の内容や評価方法、授業の進め方について説明し、学生自身が気になる世界の問題について調べてみる。	□
第2回	日本と世界	【対面】日本の常識と世界の常識	□
第3回	違いによる偏見と差別	【対面】世界の問題を理解するには、偏見と差別の理解が必須であるため、偏見と差別を取り上げる。	□
第4回	ステレオタイプと偏見①	【対面】ステレオタイプの影響について取り上げる。	□
第5回	ステレオタイプと偏見②	【対面】ステレオタイプに関するワークショップを取り上げる。	□
第6回	人種差別	【対面】人種差別の例としてアメリカを取り上げる。	□
第7回	ジェンダー	【対面】性別による不平等を取り上げる。	□
第8回	宗教	【対面】世界の宗教とその問題について理解を深める。	□
第9回	イスラム教	【対面】世界で差別の対象になる傾向の強いイスラム教を取り上げる。	□
第10回	開発と格差	【対面】世界で進められる開発から生じる格差を取り上げる。	□
第11回	グローバル化と環境	【対面】世界で進むグローバル化が環境に与える影響を取り上げる。	□
第12回	日本の外国人を取り巻く問題	【対面】日本の差別の問題を取り上げる。	□
第13回	日本の外国人を取り巻く問題	【対面】愛知県で人口の多いブラジル人を取り上げる。	□
第14回	少数民族に関する問題	【対面】世界の少数民族に対する問題を取り上げる。	□
第15回	総括	【対面】全体のまとめ	□

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

事前学習：授業で扱うキーワードに注目し、情報を収集しておくこと（２時間）。 事後学習：授業で学習した内容について、自分の体験と比較して新たに気づいたこと、疑問に思ったこと、自分でできることを自分のことばで説明する小レポートを作成する（２時間）。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

授業で毎回小レポートを課し、まとめて翌週フィードバックし、全体で共有する機会を持つ。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)

主体性	◆ 2021国際ビジネスDP3	世界で起きている問題をまずは知り、自分ができることを考え、実行することができる。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験（in-class exam)	その他(Other)
70%				30%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

毎回の授業後に小レポートを提出する。小レポートでは、授業で学習した内容を理解しているか、また、自分で何ができるのかを考える。

■テキスト(Textbooks)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし（授業内で関連資料を配布する）	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	ジャン＝クリストフ他著　『地図で読む世界情勢　－これだけは知っておきたい世界のことー　』　CCメディアハウス	9784484151229
2		
3		
4		
5		